

ETAS がアジアでプレゼンスを拡大

ETAS Expands its Presence in Asia

執筆者

Anja Krahl :
ETAS
広報担当

日本とタイに新オフィスを開設

ETAS はアジアで成長を続けています。このたび日本では 3 番目、タイでは初めてのオフィスをそれぞれ開設することになり、これら 2 つのオフィスのオープンによりグローバルプレゼンスを拡大していきます。

新たに宇都宮に開設されるオフィスのロケーションは、お客様の依頼に対応し関東北部の営業活動を活発化するために理想的です。ETAS は ASEAN (東南アジア諸国連合) 諸国のお客様にとって信頼できるパートナーであると自負しています。タイのバンコクにオフィスを開設するこ

とを決断したのも、この思いからすれば当然のことです。タイの新オフィスはオーストラリアへのサービス提供も担当する予定です。

今後数年間、ASEAN の自動車市場は年率ほぼ 10 パーセントで成長すると予想されています。ASEAN 諸国の自動車産業界では今のところ生産分野が最重要視されていますが、政府の多くの取組みや自動車メーカーの現地投資は地域のエン

지니어リング活動の確立を後押ししています。さまざまな OEM および Tier1 サプライヤがすでにタイやその他の ASEAN 諸国に開発センターを開設していて、追加投資も計画されています。

まず、バンコクの新オフィスには 3 名のスタッフが従事します。タイやその他の ASEAN 諸国のお客様は、今までより近くの ETAS オフィスからよりよいサービスを得ることができます。

